

# 評価機関のESGスコアの特徴は何か？ —主要4ESGスコアの独自性・類似性の比較から—

白 須 洋 子  
湯 山 智 教 CMA

## 目 次

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1. はじめに       | 4. 分析方法とスコア・データ |
| 2. ESGスコアの概要  | 5. 実証分析         |
| 3. リサーチクエスチョン | 6. 結論           |

主要な四つのESGスコアについて、類似性や独自性を明らかにした。Bloombergスコアは情報開示を特徴とするが、その対極にあるスコアがMSCIである。情報開示重視のスコアは、手法的にはシンプルではあるもののESGパフォーマンスを反映しにくく、一方、他のスコアは、ESGパフォーマンスを部分的には反映しているが、企業規模・収益性、業種の影響も受けている。ESGスコアには複数の評価軸があり、留意して利用する必要性が再確認された。なお、本稿は本文と補論で構成されており、詳細を補論で述べている部分については本文中に注が付されている。

## 1. はじめに

近年、ESG投資が潮流となっている。その際、機関投資家などが、各投資先企業のESG活動に対する取り組み状況を示す指標として参考にするのがESGスコアである。ESGスコアは、それが正しいのか否かについて、客観的に検証することが難

しい。そもそも、ESGパフォーマンスの定義が明確ではないため、E/S/Gの各要素について、どういった状態であれば優れているのかが定かではない。

ESG評価機関によるESGスコアの違いに関する研究は、筆者の知り得る限り少なく、日本においては見当たらない。数少ない研究として、異なる



白須 洋子 (しらす ようこ)

青山学院大学経済学部教授。横浜国立大学大学院博士後期課程修了。博士（経済学）。



湯山 智教 (ゆやま とものり)

ジョージタウン大学客員研究員、前東京大学公共政策大学院特任教授。早稲田大学、博士（商学）。